

インフルエンザに気をつけて!



高齢者介護まつしまリハビリホーム

10月になりだんだんと寒くなってきていますね。皆さんはこれから予防接種をおこなうかと思いますが、今回は**インフルエンザ**についてお話を致します。



★インフルエンザの特徴、どこからくるの？

次はインフルエンザがどのように人の体内にはいり、潜伏、発症をしていくのかQ&Aでご説明します。

Q、潜伏期間は??

A、1日から3日です。

Q、どのようにして人の体内に入るの??

A、人のくしゃみ・せき・唾液・鼻水などから移ります。

Q、インフルエンザの発症はどんな症状なの??

A、急激に熱があがり38℃以上の高熱がでます

Q、発熱以外の症状は何ですか??

A、悪寒、頭痛、関節痛などで呼吸困難やひどいと気管支炎や肺炎を併発しやすくなります。

Q、どのくらいで治りますか??

A、人にもよりますが1週間程と言われてはいますが必ずお医者さんで確認をとってください。



★インフルエンザってどんな病気?

インフルエンザはインフルエンザウィルスに感染することによっておこる病気です。症状が風邪よりも重いということです。左下のQ&Aでご説明した風邪と違うところは発症状況が違うことです。高熱や筋肉痛、ひどいケースですと**気管支炎や肺炎を併発**しやすく脳炎や不全になる場合もあります。

★インフルエンザの種類

インフルエンザにはA・B・C型の種類があります。A型は症状が重篤になる傾向があり最悪死に至ることがあります。感染力が強いため大流行を起こしやすいです。似たようなものでスペイン・香港かぜなどが有名です。B型、C型はA型よりも比較的軽い症状がありC型に至っては風邪程度で済むことが多いです。

★インフルエンザの予防

予防の効果があるのがワクチンの接種です。11月頃の接種が1番の効果があるとのこと。13歳未満は2から4週間の間隔を置いて2回接種し13歳から64歳は1回、医師と相談し2回接種するのがよく、接種してから2週間後に効果が表れ、5か月間効果が持続します。ワクチンを接種したからとはいえずうがいやマスクなどの着用で予防することも大切です。

